



| 平成29年10月24日（火）岐阜県発表資料 |          |      |  |
|-----------------------|----------|------|--|
| 担当課                   | 担当係      | 担当者  | 電話番号                                       |
| 産業技術課                 | 研究所整備推進係 | 坪井朝啓 | 内線3093 直通 058-272-8354<br>FAX 058-278-2679 |
| 公共建築課                 | 建築第二係    | 渡辺成博 | 内線3665 直通 058-272-8705<br>FAX 058-278-2783 |

## 岐阜県食品科学研究所（仮称）の起工式について

県は、岐阜大学との連携協定（※）に基づき、食品科学分野に関する連携事業の拠点として、新たに、岐阜県食品科学研究所（仮称）の整備を進めており、このたび、下記のとおり起工式を行います。

なお、県の公設試験研究機関を国立大学法人の敷地内に設置するのは全国で初めてとなります。

### 記

#### 1 起工式の概要

- (1) 開催日時 平成29年10月30日（月） 13時30分から（1時間程度）  
※雨天決行
- (2) 会場 国立大学法人岐阜大学 応用生物科学部B棟東隣（岐阜市柳戸1-1）  
※会場位置図 参照
- (3) 内容 安全祈願祭（13:30～14:10） ※施工業者主催行事  
起工式（14:10～14:30）  
・あいさつ（岐阜県知事）  
・来賓祝辞（森脇久隆 岐阜大学長、村下貴夫 岐阜県議会議員）
- (4) 出席者 県関係、大学関係（学長、理事等）、  
県食品関係団体、施工業者 他 約60名

#### 2 岐阜県食品科学研究所（仮称）の整備概要

##### (1) 整備の経緯・目的

現在笠松町にある産業技術センター食品部を移転し、岐阜県と岐阜大学が連携と交流を図り、食品科学分野に関する研究開発及び地域の企業支援等を促進・強化。

##### (2) 整備内容

|            |                |      |           |
|------------|----------------|------|-----------|
| 研究所棟       | 鉄筋コンクリート造 4階建て | 延べ面積 | 2,569.57㎡ |
| 渡り廊下棟      | 鉄骨造 2階建て       | 延べ面積 | 53.95㎡    |
| その他付属棟（2棟） | 鉄骨造 平屋建て       | 延べ面積 | 10.00㎡    |

(3) 整備スケジュール

|           |         |
|-----------|---------|
| 平成28年度    | 基本・実施設計 |
| 平成29～30年度 | 建築工事    |
| 平成31年度    | 開所      |

3 新施設の整備に伴って強化する主な機能

(1) 地域食材等を活かした研究開発の推進

- ・ 県内食品企業が求める食品素材の探索から、評価、試作まで一貫した支援を実施
- ・ 産学官が一体となり食品分野の技術競争力の強化を図るため、食品の付加価値向上や新たな機能性食品開発を実施

(2) 食品・ヘルスケア関連企業等の支援体制の拡充

- ・ 食品関連企業のニーズに対する技術相談、共同研究、高度分析などのフルサポート体制の構築
- ・ 清酒などの醸造・発酵試験や、官能試験（鑑評会など）、試作品の分析や味・色・香りなどの評価を実施

(3) 実践的教育・人材交流による専門人材育成の推進

- ・ 企業の社員や県の職員による食品加工・製造などの実践的教育カリキュラムの強化、社会人技術者の学位取得など知的支援の推進
- ・ 施設内にサロンを設置し、企業や大学、県技術職員が集い、気軽に議論や相談できる環境を整備

(※) 県と岐阜大学との連携協定

平成27年11月16日、岐阜大学と「食品科学分野の連携に関する協定」を締結し、岐阜大学敷地内に産学官連携拠点と位置付ける岐阜県食品科学研究所（仮称）を整備することとしています。

【岐阜県食品科学研究所（仮称）イメージ図】

